

第3章 人材育成

1. 学生実習生の受け入れ

当研究所では、放射性物質等環境安全に関する研究者や技術者を育成することを目的として学生実習生受入制度を設けており、大学生又は大学院生を学生実習生として受け入れ、当研究所が行う調査・研究業務に関連する実習テーマに基づいた指導を行っている。

平成30年度の実績を表1に示す。

2. 地域貢献に資する人材育成

当研究所では、青森県や県内教育機関が進める原子力人材育成や、近隣教育機関のキャリア体験学習や環境学習などへの貢献を目的として、学生・生徒の受け入れや職員の派遣を行っている。

平成30年度の実績を表2に示す。

表1 学生実習生受入実績

実習生学校名	受入期間	実習内容	受入担当部
筑波大学 大学院生命環境科学研究科 修士課程2年生 1名	H30.8.6 ～8.10	・海藻試料中安定同位体比（ ^{13}C 、 ^{15}N ）の精密分析法及び同位体比データを利用した環境中物質動態の解析法の習得。	環境影響研究部
東京理科大学 大学院理学研究科 修士課程2年生 2名 理学部第一部 応用化学科4年生 1名	H30.8.20 ～8.31	・B、Sr 同位体比分析（考古試料、水、木材）。 ・希土類元素を含めた元素分析（考古試料）。	環境影響研究部
早稲田大学 創造理工学部 環境資源工学科 3年生 1名	H30.9.3 ～9.7	・植物試料の栽培管理及び試料の処理。	環境影響研究部
岩手大学 大学院総合科学研究科 修士課程2年生 1名	H30.10.31、11.14	・リアルタイムPCRとバーコードシーケンシングを用いた土壌微生物群集構造解析法の習得。	環境影響研究部
弘前大学 理工学部 地球環境学科4年生 2名	H30.11.26 ～12.5	・ICP質量分析装置を用いた溶液法による定量分析法と試料前処理方法の取得。	環境影響研究部

表 2 地域貢献に資する人材育成実績

学校名	受入・派遣期間	実施内容	受入担当部・者
北里大学獣医学部	H30.4.1 ～H31.3.31	生物環境科学特定講義Ⅱ 基礎生態学	環境影響研究部 植田 真司 武田 晃 山上 睦
八戸工業高等専門学校	H30.6.6 ～8.10	原子力工学概論	環境影響研究部 植田 真司
青森大学 薬学部 3 年生 40 名	H30.6.13 ～6.13	・サーバイメータ取扱訓練 ・放射線管理区域入退域実習	総務部技術・安全課 環境影響研究部 生物影響研究部
六ヶ所村立千歳中学校 3 年生 1 名	H30.8.7 ～8.9	・空調設備、電気設備等の施設管理に関する業務 ・放射線の安全管理に関する業務 ・実験動物管理域内搬入品消毒作業等の動物飼育管理に関する業務 ・植物関連研究に関する業務	総務部技術・安全課 総務部企画・広報課 環境影響研究部
六ヶ所村立第一中学校 3 年生 1 名	H30.9.5 ～9.6	・空調設備、電気設備等の施設管理に関する業務 ・動物飼育管理に関する業務	総務部技術・安全課 総務部企画・広報課